



下目黒小学校

建 替 N E W S

vol.02

2026年(令和8年)10月
発行:目黒区施設整備課



第2回地域懇談会を開催しました

この度、下目黒小学校の新校舎の整備に向けて新校舎の設計事務所を公募型プロポーザル方式により決定しました。第2回地域懇談会では、新校舎のプロポーザル時の提案における配置計画の考え方や設計提案のイメージについて区及び設計事務所から紹介を行いました。その後、設計提案のイメージや建替えに関する事項全般について学校、設計者、地域のみなさまと意見交換を行いました。

構成員の皆様より頂いた様々な視点からの意見を今後の計画に活かしていきます。

第2回地域懇談会の主な内容と構成員意見

【設計事務所が決まりました】

- ・株式会社 類設計室

【会長が変更になりました】

- ・高橋 由希氏(下目黒小学校PTA会長)
※年度の切替えに伴うPTA会長変更のため

【第2回地域懇談会の主な内容】

- ・懇談会設置要綱及び構成員の変更について
- ・プロポーザル最優秀提案の説明について
- ・意見交換
- ・今後の懇談会予定について

【懇談会構成員からの主な意見】

- ・校庭の日照について、新校舎を南側に配置し、校庭を北側に配置する場合は日影の影響を検討してほしい。
- ・学校利用者と一般利用者の動線が分かりやすい計画としてほしい。
- ・防災対策についてどのように考えているか。
- ・学級数については今後どのように考えているか。
- ・安心で安全な地域と共にある学校にしていきたい。



意見交換について

構成員、目黒区職員、設計事務所職員混合の4グループに分かれてそれぞれのグループで話し合い、設計提案のイメージや建替えに関する事項全般について意見交換をしました。

構成員からの主なご意見を紹介します。



【グループ①】

- ・学年間の交流や学校間の交流を促進したい
- ・特別支援学級との自然な交流ができる環境が必要
- ・未就学児や保護者が気軽に立ち寄れる空間が欲しい
- ・防災面ではスロープ整備を検討すべき
- ・火災時の避難に配慮した設計が必要



【グループ②】

- ・学校と地域が自然に交流できる環境が必要
- ・挨拶運動を通じて地域とのつながりを深めたい
- ・防犯面、個人情報保護の観点から適切な区分けが必要
- ・学校を地域活動の拠点にしたい
- ・防災拠点としての機能向上が重要



【グループ③】

- ・ピロティ空間を設置してほしい
- ・イベントや防災対応のため車両動線の確保が必要
- ・学校運営協議会等の地域活動拠点となる部屋が必要
- ・壁面緑化や屋上緑化を検討してほしい



【グループ④】

- ・セキュリティ対策を十分に講じるべき
- ・学童保育利用児童の居場所を安定的に確保してほしい
- ・古いものと新しいものが共存する空間が望ましい
- ・不登校や障害をもつ児童も使い易い施設にしてほしい

【次回開催予定】

・開催予定日：令和8年11月2日（月）19時～20時30分

・主な議題（予定）：建物配置計画、ゾーニング計画等

※地域懇談会は傍聴が可能です。

※傍聴のお申し込みを希望される場合は、オンライン申込フォーム等からお申込みください。

※お申し込みは、開催日の前日（11月1日（日））までにお願いします。

傍 聴 お 申 込
フ ォ ー ム



めぐろ学校サポートセンター跡施設を活用した仮校舎整備の工事施工者等が決定しました

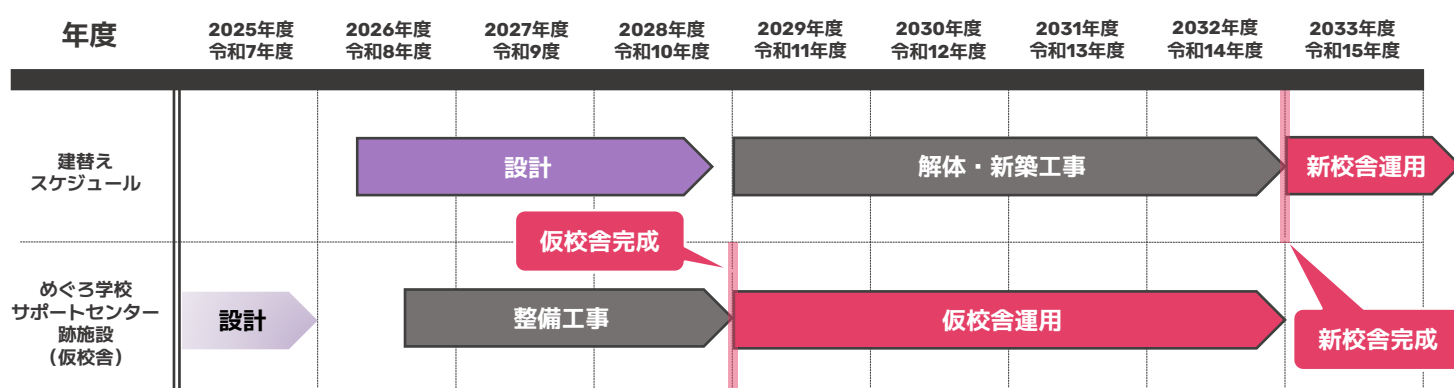
◇ 建築工事：株式会社田中建設

◇ 電気設備工事：工藤電業株式会社

◇ 機械設備工事：株式会社八設

◇ 工事監理：響建築設計事務所株式会社

想定スケジュール



※現時点での想定のため、今後の検討によって変更になる場合があります。

< 設計や工事に関すること >

目黒区資産経営部 施設整備課

担当 加賀美 菊地

電話 03-5722-7520(直通)

F A X 03-5722-9336

メール sisetu08@city.meguro.tokyo.jp

< 建替え全般に関すること >

目黒区教育委員会事務局 学校施設計画課

担当 吉田 大野 森田

電話 03-5722-9307(直通)

F A X 03-5722-9333

メール kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp

お 問 い 合 わ せ
フ ォ ー ム

